

平成26～30年度 L P ガ ス 需 要 見 通 し

平成 26 年 3 月

石油製品需要想定検討会
液化石油ガス W G

LPガス需要見通し

(単位：千トン)

年度 部門	実				績						実 勢			計			画			
	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30
	年 度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度			
期 初 在 庫	419	332	472	224	282	969	282	187	710	187	242									
備 蓄	1,823	1,673	1,712	1,466	1,549	1,458	1,549	1,582	1,672	1,582	1,739									
石 油 精 製	4,184	4,046	4,413	4,112	1,905	1,526	3,431	1,875	1,408	3,283	2,023									
石 油 化 学	373	282	306	354	74	150	224	125	139	264	100									
輸 入	13,522	13,126	11,597	12,332	5,876	6,757	12,633	6,393	6,796	13,189	5,217									
供 給 計	18,079	17,454	16,316	16,798	7,855	8,433	16,288	8,393	8,343	16,736	7,340									
家庭業務用	7,933	7,404	7,153	7,312	2,756	4,378	7,134	2,715	4,096	6,811	2,625	3,965	6,590	2,614	3,910	6,524	6,481	6,383	6,317	6,200
一般工業用	3,926	3,640	3,510	3,453	1,691	1,537	3,228	1,658	1,539	3,197	1,529	1,620	3,149	1,578	1,662	3,240	3,294	3,359	3,429	3,506
都市ガス用	842	789	819	904	434	574	1,008	465	571	1,036	465	606	1,071	531	611	1,142	1,257	1,280	1,304	1,491
自 動 車 用	1,570	1,486	1,409	1,370	666	629	1,295	569	547	1,116	520	532	1,052	516	516	1,032	1,015	1,002	994	992
一 般 用 計	14,271	13,319	12,891	13,039	5,547	7,118	12,665	5,407	6,753	12,160	5,139	6,723	11,862	5,239	6,699	11,938	12,047	12,024	12,044	12,189
大口鉄鋼用	97	119	127	142	46	42	88	83	34	117	38	30	68	36	36	72	72	72	72	72
化学原料用	3,348	3,051	3,268	2,819	1,335	1,248	2,583	1,324	1,194	2,518	1,523	1,254	2,777	1,647	1,424	3,071	2,967	2,919	2,933	2,900
電 力 用	472	631	312	306	312	646	958	867	679	1,546	346	308	654							
輸 出	120	141	199	160	27	33	60	103	98	201	31		31							
特 殊 用 計	4,037	3,942	3,906	3,427	1,720	1,969	3,689	2,377	2,005	4,382	1,938	1,592	3,530	1,683	1,460	3,143	3,039	2,991	3,005	2,972
需 要 合 計	18,308	17,261	16,797	16,466	7,267	9,087	16,354	7,784	8,758	16,542	7,077	8,315	15,392	6,922	8,159	15,081	15,086	15,015	15,049	15,161
減 耗	8	14	13	191	-8	4	-4	-4	-14	-18	-2									
期 末 在 庫	332	472	224	282	969	187	187	710	242	242	604									
備 蓄	1,673	1,712	1,466	1,549	1,458	1,582	1,582	1,672	1,739	1,739	1,643									
備 蓄 日 数	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50

経済諸指標

(単位：10 億円、ポイント)

国内総生産	507,025	493,174	482,736	495,694	496,513	507,873	502,193	508,238	510,728	509,483	517,903	526,930	522,417	526,563	529,327	527,945	533,893	540,957	547,734	555,103
民間最終消費支出	391,904	379,855	364,759	377,098	377,834	388,267	383,051	388,303	389,095	388,699	393,041	400,739	396,890	400,713	403,262	401,987	406,059	411,574	416,567	422,135
鉱工業生産指数	115.4	101.0	91.4	99.4	96.2	101.3	98.8	97.3	94.4	95.9	96.9	99.4	98.2	100.4	102.3	101.4	102.8	104.5	106.4	108.5

(平成 22 年基準)

(平成 25 年度実勢)

平成 25 年度の LP ガス輸入価格は、アラビアンライト価格熱量等価換算比で、プロパン 89.6%、ブタン 96.0%と AL 比で 100%をきるかたちであったが、12 月（プロパン 1,100 ドル、ブタン 1,225 ドル）、1 月（プロパン 1,010 ドル、ブタン 1,020 ドル）と 2 ヶ月連続で 1,000 ドル台となり、下期は AL 比で 100%超えを記録した。年度を通したプロパンブタンの単純平均 LP ガス輸入価格は 878 ドルとなり、過去 3 番目の高い価格であった。

上期は、都市ガス用、化学原料用では対前年同期比を上回ったが、それ以外の部門では対前年同期比を割り込み、上期全体でも対前年同期比を下回った。下期は工業用、都市ガス用、化学原料用が対前年同期比を上回るが、全体としては対前年同期比を下回った。

この結果、上期下期とも対前年同期比を下回り、上期は対前年同期比 9.1%減少の 7,077 千トン、下期は対前年同期比 5.1%減少の 8,315 千トン、年度ベースでは対前年度比 7.0% 減少の 15,392 千トンと、昨年度より 1,150 千トン減少し、昭和 60 年度以来となる 15,000 千トン台にとどまる見込みとなった。

<平成 26 年度>

需要動向を分野別でみると、産業用では需要が増加する見通しとなっている。一般工業用は景気回復に伴う生産活動の活発化等により需要増が期待できる。都市ガス用は都市ガス販売量の伸長により、都市ガスの増熱用として使用される LP ガスの需要増が期待できる。化学原料用も平成 25 年度上期から回復基調となり、需要増が期待できる。一方 LP ガス需要量の約 4 割を占める家庭業務用は、LP ガス世帯の減少、省エネ機器等の普及等により、需要減が見込まれる。

電力用については、電力会社による電力需給計画が未策定であること等の理由により、今後の見通しを立てていない。

LPガス需要見通し(伸率)

(単位：％)

部門 \ 年度	実 績									実 勢			計 画										年率
	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30	25~30		
	年 度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度						
期 初 在 庫																							
備 蓄																							
石 油 精 製	97.2	96.7	109.1	93.2	88.6	77.8	83.4	98.4	92.3	95.7	107.9												
石 油 化 学	123.1	75.6	108.5	115.7	48.1	75.0	63.3	168.9	92.7	117.9	80.0												
輸 入	99.9	97.1	88.4	106.3	95.8	109.0	102.4	108.8	100.6	104.4	81.6												
供 給 計	99.7	96.5	93.5	103.0	93.1	100.9	97.0	106.8	98.9	102.8	87.5												
家庭業務用	99.5	93.3	96.6	102.2	92.0	101.4	97.6	98.5	93.6	95.5	96.7	96.8	96.8	99.6	98.6	99.0	99.3	98.5	99.0	98.1	98.8		
一般工業用	93.7	92.7	96.4	98.4	94.2	92.7	93.5	98.0	100.1	99.0	92.2	105.3	98.5	103.2	102.6	102.9	101.7	102.0	102.1	102.2	102.2		
都市ガス用	99.3	93.7	103.8	110.4	102.1	119.8	111.5	107.1	99.5	102.8	100.0	106.1	103.4	114.2	100.8	106.6	110.1	101.8	101.9	114.3	106.8		
自動車用	98.5	94.6	94.8	97.2	95.1	93.9	94.5	85.4	87.0	86.2	91.4	97.3	94.3	99.2	97.0	98.1	98.4	98.7	99.2	99.8	98.8		
一 般 用 計	97.7	93.3	96.8	101.1	93.8	99.9	97.1	97.5	94.9	96.0	95.0	99.6	97.5	101.9	99.6	100.6	100.9	99.8	100.2	101.2	100.5		
大口鉄鋼用	66.4	122.7	106.7	111.8	49.5	85.7	62.0	180.4	81.0	133.0	45.8	88.2	58.1	94.7	120.0	105.9	100.0	100.0	100.0	100.0	101.1		
化学原料用	115.4	91.1	107.1	86.3	88.8	94.8	91.6	99.2	95.7	97.5	115.0	105.0	110.3	108.1	113.6	110.6	96.6	98.4	100.5	98.9	100.9		
電力用	111.8	133.7	49.4	98.1	236.4	371.3	313.1	277.9	105.1	161.4	39.9	45.4	42.3										
輸 出	116.5	117.5	141.1	80.4	30.3	46.5	37.5	381.5	297.0	335.0	30.1												
特 殊 用 計	113.0	97.6	99.1	87.7	94.7	122.3	107.6	138.2	101.8	118.8	81.5	79.4	80.6	86.8	91.7	89.0	96.7	98.4	100.5	98.9	96.6		
需 要 合 計	100.7	94.3	97.3	98.0	94.0	104.1	99.3	107.1	96.4	101.1	90.9	94.9	93.0	97.8	98.1	98.0	100.0	99.5	100.2	100.7	99.7		

経済諸指標

(単位：％)

国内総生産	100.7	97.3	97.9	102.7	99.9	102.7	101.3	102.4	100.6	101.5	101.9	103.2	102.5	101.7	100.5	101.1	101.1	101.3	101.3	101.3	
民間最終消費支出	100.8	96.9	96.0	103.4	99.9	103.2	101.6	102.8	100.2	101.5	101.2	103.0	102.1	102.0	100.6	101.3	101.0	101.4	101.2	101.3	
鉱工業生産指数	109.6	87.5	90.5	108.8	96.1	102.7	99.3	101.1	93.2	97.1	99.6	105.3	102.4	103.6	102.9	103.3	101.4	101.7	101.8	102.0	

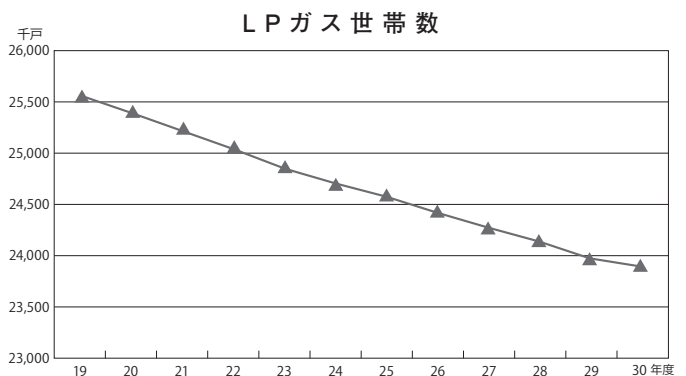
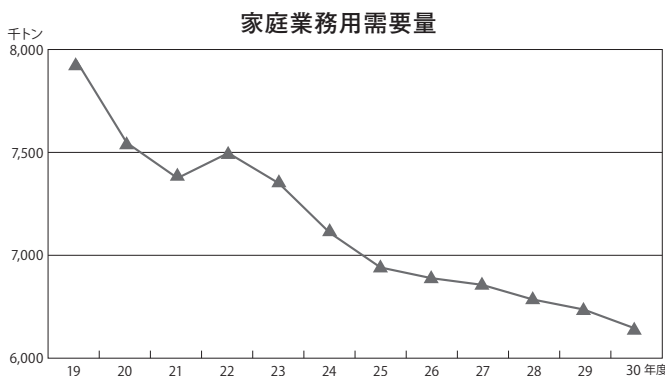
<平成 27 ～ 30 年度>

平成 27 年度以降については、平年ベースの気候及び現状 CP 体系の維持をベースにすれば、家庭業務用、自動車用、化学原料用では需要の減少傾向が見込まれるが、一般工業用、都市ガス用分野において需要の増加が見込まれることから、LP ガス全体の需要はほぼ横ばいで推移することが予想される。

一般工業用では景気回復に伴う生産活動の活発化等が予測されることから、需要の増加が想定される。都市ガス用については、工業用を中心とした都市ガス販売量の増加が予測され、低カロリー LNG の輸入増加による増熱用需要としての LP ガスの使用増加が見込まれることから、プラスの傾向が期待できる。一方家庭業務用は、都心回帰等による LP ガス世帯の減少、高効率器具への転換等が減少要因となり、需要は微減傾向で推移することが見込まれる。自動車用においてもタクシー台数の減少、エンジン性能向上による消費原単位の低下が着実に進み、需要は微減傾向で推移することが見込まれる。

家 庭 ・ 業 務 用

年度 部門	単位	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30	25~30 年率
		年 度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度		年 度		
L P ガス 需 要 量	千トン	7,933	7,404	7,153	7,312	2,756	4,378	7,134	2,715	4,096	6,811	2,625	3,965	6,590	2,614	3,910	6,524	6,481	6,383	6,317	6,200	
同 伸 率	%	99.5	93.3	96.6	102.2	92.0	101.4	97.6	98.5	93.6	95.5	96.7	96.8	96.8	99.6	98.6	99.0	99.3	98.5	99.0	98.1	98.8
家 庭 用	千トン	5,478	5,007	4,823	5,001	1,723	3,137	4,860	1,704	2,877	4,581	1,662	2,746	4,408	1,647	2,739	4,386	4,358	4,296	4,257	4,164	
同 伸 率	%	100.0	91.4	96.3	103.7	88.6	102.6	97.2	98.9	91.7	94.3	97.5	95.4	96.2	99.1	99.7	99.5	99.4	98.6	99.1	97.8	98.9
家 庭 用 需 要 家 数	千戸	25,594	25,416	25,236	25,038	24,902	24,805	24,854	24,735	24,692	24,714	24,626	24,539	24,583	24,460	24,390	24,425	24,284	24,131	23,969	23,890	
同 伸 率	%	99.6	99.3	99.3	99.2	99.3	99.2	99.3	99.3	99.5	99.4	99.6	99.4	99.5	99.3	99.4	99.4	99.4	99.4	99.3	99.7	99.4
家 庭 用 原 単 位	Kg	214.1	197.1	191.2	199.8	69.2	126.5	195.7	68.9	116.5	185.4	67.5	111.9	179.4	67.3	112.3	179.6	179.5	178.0	177.6	174.3	
同 伸 率	%	100.5	92.0	97.0	104.5	89.3	103.4	97.9	99.6	92.1	94.8	98.0	96.0	96.8	99.8	100.4	100.1	99.9	99.2	99.8	98.1	99.4
業 務 用	千トン	2,455	2,397	2,330	2,311	1,033	1,241	2,274	1,011	1,219	2,230	963	1,219	2,182	967	1,171	2,138	2,123	2,087	2,060	2,036	
同 伸 率	%	98.6	97.6	97.2	99.2	98.2	98.6	98.4	97.9	98.2	98.1	95.3	100.0	97.8	100.4	96.1	98.0	99.3	98.3	98.7	98.8	98.6
業 務 用 需 要 家 数	千戸	1,000.8	998.5	983.3	995.1	983.0	979.2	981.1	978.7	983.3	981.0	983.4	983.3	983.4	983.4	983.3	983.4	983.4	983.4	983.3	983.3	
同 伸 率	%	100.7	99.8	98.5	101.2	98.8	98.4	98.6	99.6	100.4	100.0	100.5	100.0	100.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
業 務 用 原 単 位	Kg	2,453.0	2,400.7	2,369.7	2,322.4	1,050.9	1,267.3	2,317.8	1,033.0	1,239.7	2,273.1	979.3	1,239.6	2,218.9	983.4	1,190.8	2,174.2	2,158.9	2,122.3	2,094.9	2,070.5	
同 伸 率	%	97.9	97.9	98.7	98.0	99.4	100.2	99.8	98.3	97.8	98.1	94.8	100.0	97.6	100.4	96.1	98.0	99.3	98.3	98.7	98.8	98.6
器 具 普 及 率																						
風 呂	%	52.9	54.0	56.2	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	57.5	58.6	58.1	58.9	59.3	59.1	59.7	60.4	61.0	61.6	
湯 沸 器	%	41.7	43.4	43.7	43.7	43.7	43.7	43.7	43.7	43.7	43.7	44.0	44.4	44.2	44.5	44.6	44.6	44.8	45.0	45.2	45.4	
炊 飯 器	%	13.2	12.7	12.5	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.1	11.7	11.9	11.6	11.5	11.6	11.4	11.2	11.0	10.9	



家 庭 業 務 用

◎家庭用

<平成 26 年度>

平成 26 年度は景気回復基調にあることを見込んでいるが、家庭における省エネ、節エネ傾向の継続等から、対前年度比 0.5% 減少の 4,386 千トンを見込む。

<平成 27 ～ 30 年度>

LP ガス世帯の減少（平成 26 年度 24,425 千世帯→平成 30 年度 23,890 千世帯、年率：99.4%）に加え、LP ガス器具については既存の需要家による高効率給湯器への転換が進展することが予測される。このため一家庭あたりの原単位は、平成 26 年度 179.6kg から、平成 30 年度 174.3kg に減少することを見込んだ。

この結果、家庭用需要は平成 30 年度で 4,164 千トンを見込む。平成 25～30 年度の 5 年間の年平均伸び率は 98.9%。

◎業務用

<平成 26 年度>

一般業務用の需要家件数はほぼ横ばいで推移することが予測され、また景気回復基調により一般業務用の需要量は横ばいで推移することが見込まれる。

また GHP 分野においても、平成 12 年をピークに GHP 出荷台数が減少傾向に推移していること等から、需要量の減少が予測される。業務用全体としては対前年度比 2.0% 減少の 2,138 千トンを見込む。

<平成 27 ～ 30 年度>

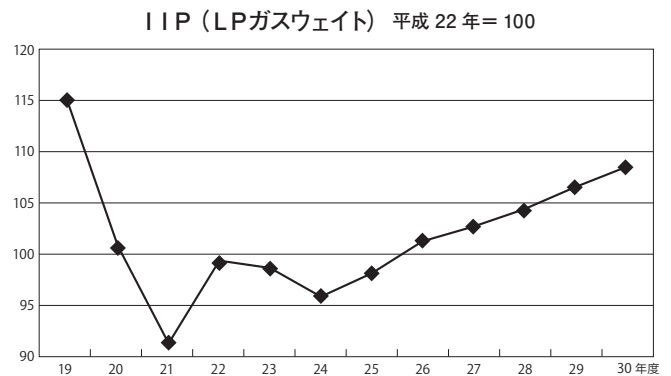
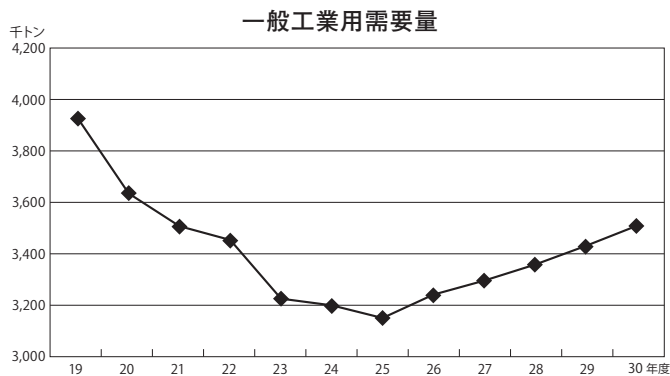
一般業務用の需要家件数は、景気回復等を背景に横ばいで推移すると見込まれる。また GHP 分野においては、出荷台数の減少が見込まれること等から、平成 27 年度以降、GHP 需要量が減少傾向で推移することが予測される。

この結果、業務用全体としては、平成 25～30 年度の 5 年間の年平均伸び率 98.6% で推移し、平成 30 年度は 2,036 千トンを見込む。

この結果、家庭業務用の需要量は、平成 25 年度は 6,590 千トン、平成 30 年度では 6,200 千トンとなり、平成 25～30 年度の 5 年間の平均伸び率 98.8% を見込む。

一 般 工 業 用

部門	年度 単位	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30	25~30 年率
		年 度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度				
Ｌ　Ｐ　ガ　ス 需　要　量	千トン	3,926	3,640	3,510	3,453	1,691	1,537	3,228	1,658	1,539	3,197	1,529	1,620	3,149	1,578	1,662	3,240	3,294	3,359	3,429	3,506	102.2
同　伸　率	%	93.7	92.7	96.4	98.4	94.2	92.7	93.5	98.0	100.1	99.0	92.2	105.3	98.5	103.2	102.6	102.9	101.7	102.0	102.1	102.2	
鉱　工　業 生　産　指　数 (LPGウェイト)	22年 =100	115.4	101.0	91.4	99.4	96.2	101.3	98.8	97.3	94.4	95.9	96.9	99.4	98.2	100.4	102.3	101.4	102.8	104.5	106.4	108.5	102.0
同　伸　率	%	109.6	87.5	90.5	108.8	105.1	111.7	99.3	101.1	93.2	97.1	99.6	105.3	102.4	103.6	102.9	103.3	101.4	101.7	101.8	102.0	
Ｉ　Ｉ　Ｐ (ポイント当り)	千トン	34.0	36.0	38.4	34.7	17.6	15.2	32.7	17.0	16.3	33.4	15.8	16.3	32.1	15.7	16.2	32.0	32.0	32.1	32.2	32.3	100.1
同　伸　率	%	84.5	105.9	106.6	90.5	89.6	83.0	94.1	96.9	107.4	102.0	92.6	100.0	96.2	99.6	99.7	99.6	100.2	100.3	100.3	100.3	



一 般 工 業 用

<平成26年度>

景気回復に伴う生産活動の活発化や他燃料からのLPガスへの燃料転換等が予測されることから、需要は増加することが見込まれ、対前年度比2.9%増加の3,240千トンを見込む。

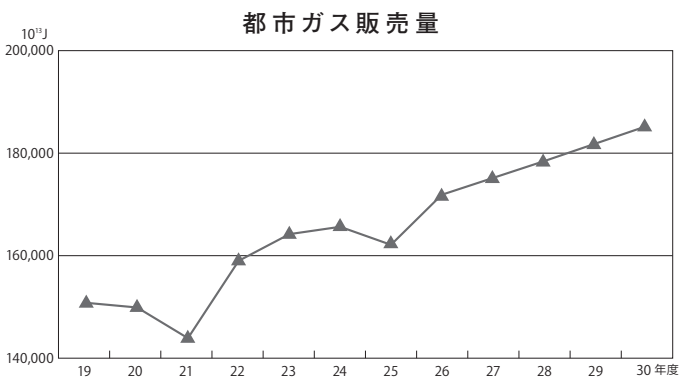
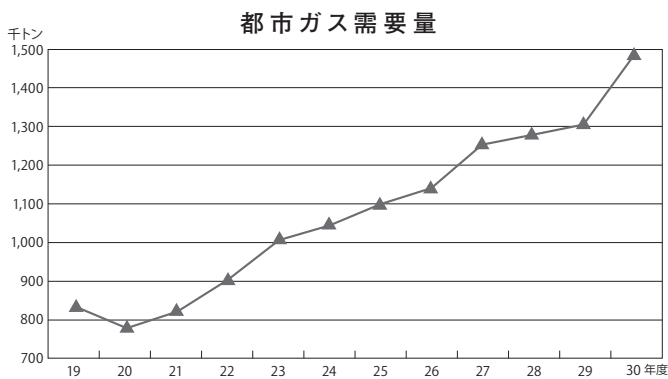
<平成27～30年度>

平成27年度以降も経済の回復基調の持続、LPガスを多く利用する食品加工業等の伸びが予測されること、また環境政策の推進により、他燃料からの燃料転換等が期待できること等から、微増傾向で推移することが見込まれる。

この結果、平成30年度の需要量は3,506千トンとなり、平成25～30年度の5年間の平均伸び率102.2%を見込む。

都 市 ガ ス 用

年度 部門		単位	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30	25~30 年率
			年 度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度				
L Pガス 需 要 量		千トン	842	789	819	904	434	574	1,008	465	571	1,036	465	606	1,071	531	611	1,142	1,257	1,280	1,304	1,491	106.8
同 伸 率		%	99.3	93.7	103.8	110.4	102.1	119.8	111.5	107.1	99.5	102.8	100.0	106.1	103.4	114.2	100.8	106.6	110.1	101.8	101.9	114.3	
都市ガス 販 売 量		10 ³ J	161,018	156,252	154,606	164,367	77,558	91,508	169,065	77,513	91,320	168,833	76,167	90,097	166,265	79,359	93,621	172,980	175,162	178,449	181,830	185,307	102.2
同 伸 率		%	106.2	97.0	98.9	106.3	100.1	105.3	102.9	99.9	99.8	99.9	98.3	98.7	98.5	104.2	103.9	104.0	101.3	101.9	101.9	101.9	
原 料 構 成 比	LPガス	%	2.8	2.7	2.7	3.0	3.1	3.3	3.2	3.3	3.2	3.3	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.3	3.6	3.6	3.6	3.6	
	ナフサ	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	L N G	%	97.2	97.3	97.3	97.0	96.9	96.7	96.8	96.7	96.8	96.7	96.6	96.6	96.6	96.6	96.7	96.7	96.4	96.4	96.4	96.4	
	その他	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	計	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



都 市 ガ ス 用

<平成 26 年度>

工業用を中心とした都市ガス販売量の増加が見込まれるとともに、低カロリー LNG の輸入増加に伴い、都市ガスの原料構成比に占める LP ガスの割合が増すことから、需要の増加が見込まれ、対前年度比 6.6%増加の 1,142 千トンを見込む。

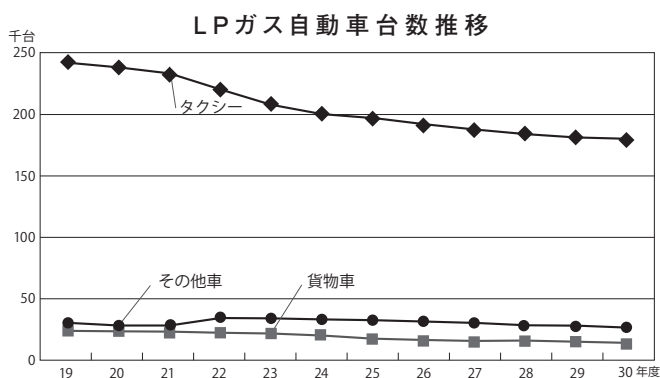
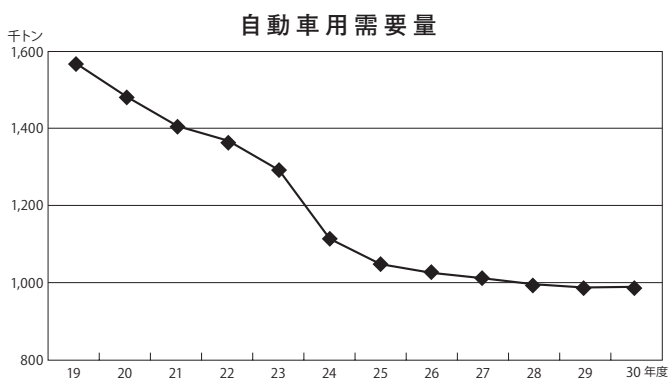
<平成 27 ～ 30 年度>

工業用を中心とした都市ガス販売量の増加が予測されること、さらに都市ガス販売量の増加を賄うために、低カロリー LNG の輸入増加が見込まれている。この結果、都市ガス用に使用される増熱用 LP ガスの需要が増加していくことが見込まれる。

この結果、平成 30 年度の需要量は 1,491 千トンとなり、平成 25～30 年度の 5 年間の年平均伸び率 106.8% を見込む。

自動車用

年度 部門	単位	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30	25-30 年率	
		年度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度					
タクシー	台 数	千台	240.2	238.4	232.6	219.6	209.5	206.0	207.7	202.5	199.6	201.0	196.7	194.2	195.5	191.6	189.0	190.3	186.2	183.1	181.0	179.8	98.3
	実働率	%	80.11	79.57	80.83	81.19	80.67	80.67	80.67	78.53	78.53	78.53	78.19	78.19	78.19	78.19	78.19	78.19	78.19	78.19	78.19	78.19	
	原単位	トン/年	6.730	6.720	6.421	6.412	3.178	3.232	6.409	3.208	3.248	6.456	3.140	3.246	6.386	3.191	3.248	6.439	6.470	6.502	6.535	6.564	
	需要量	千トン	1,295	1,275	1,207	1,143	537	537	1,074	510	509	1,019	483	493	976	478	480	958	942	931	925	923	98.9
	伸 率	%	99.2	98.5	94.7	94.7	92.7	95.2	94.0	95.0	94.8	94.9	94.7	96.9	95.8	99.0	97.4	98.2	98.3	98.8	99.4	99.8	
貨物車	台 数	千台	23.0	22.8	22.3	21.2	20.5	20.1	20.3	19.6	19.2	19.4	18.6	18.1	18.4	17.6	17.1	17.3	16.4	15.5	14.6	13.8	94.5
	原単位	トン/年	3.394	3.384	3.384	3.480	1.704	1.689	3.393	1.734	1.723	3.457	1.612	1.714	3.324	1.705	1.696	3.401	3.415	3.420	3.413	3.394	
	需要量	千トン	78.00	77	75	74	35	34	69	34	33	67	30	31	61	30	29	59	56	53	50	47	94.9
	伸 率	%	115.9	99.0	97.5	98.1	93.6	93.2	93.4	97.1	97.1	97.1	88.2	93.9	91.0	100.0	93.5	96.7	94.9	94.6	94.3	94.0	
	その他車	台 数	千台	29.7	28.7	27.7	33.6	32.9	32.6	32.8	32.2	31.8	32.0	31.3	31.0	31.2	30.5	30.0	30.3	29.4	28.5	27.7	27.0
原単位		トン/年	6.622	4.660	4.590	4.557	2.857	1.778	4.636	0.776	0.157	0.933	0.223	0.258	0.481	0.262	0.233	0.495	0.579	0.631	0.685	0.815	
需要量		千トン	197	134	127	153	94	58	152	25	5	30	7	8	15	8	7	15	17	18	19	22	108.0
伸 率		%	89.1	68.1	94.8	120.5	111.9	84.1	99.3	26.6	8.6	19.7	28.0	160.0	50.0	114.3	87.5	100.0	113.3	105.9	105.6	115.8	
合計		台 数	千台	292.9	290.0	282.5	274.4	262.9	258.7	260.8	254.3	250.5	252.4	246.7	243.3	245.0	239.7	236.1	237.9	232.0	227.1	223.4	220.7
	伸 率	%	99.4	99.0	97.4	97.1	94.0	96.1	95.1	96.7	96.8	96.8	97.0	97.1	97.1	97.2	97.1	97.1	97.5	97.9	98.4	98.8	
	需要量	千トン	1,570	1,486	1,409	1,370	666	629	1,295	569	547	1,116	520	532	1,052	516	516	1,032	1,015	1,002	994	992	98.8
	伸 率	%	98.5	94.7	94.8	97.2	95.1	94.0	94.5	85.4	87.0	86.2	91.4	97.3	94.3	99.2	97.0	98.1	98.4	98.7	99.2	99.8	



自動車用

<平成 26 年度>

軽自動車、ハイブリッド車の LP ガス自動車台数は増加が予測されるが、LP ガス自動車の主であるタクシー、貨物車等の LP ガス自動車台数は減少が予測される。また燃費向上による LP ガス消費原単位の減少が進むことが予測されることから、対前年度比 1.9%減少の 1,032 千トンを見込む。

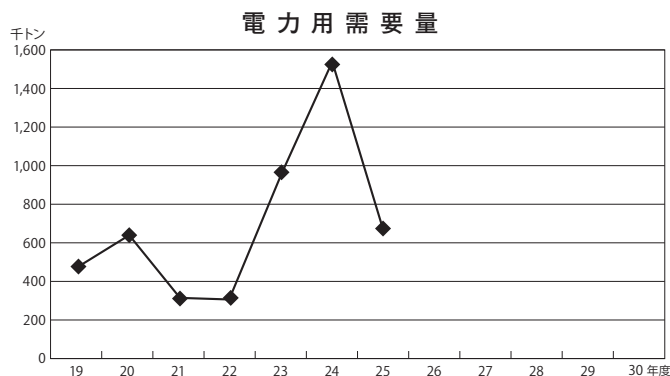
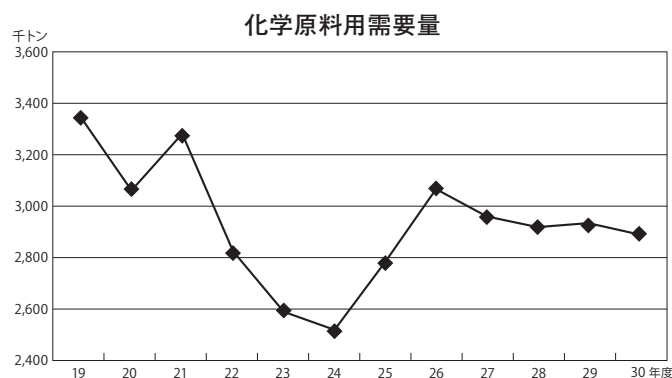
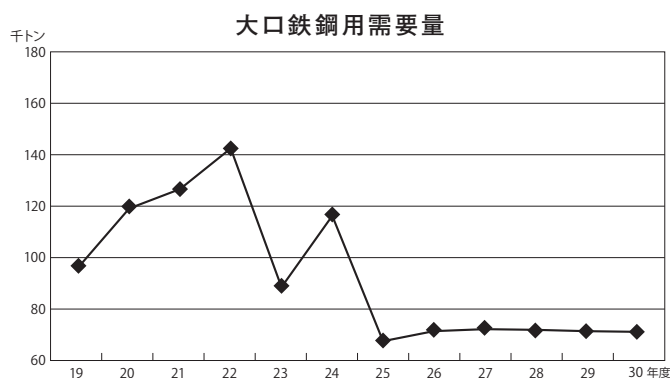
<平成 27 ～ 30 年度>

平成 27 年度以降においても、タクシー台数の微減傾向の継続、他燃料車へのシフト、エンジン性能向上等による消費原単位の減少が着実に進むこと等が予測されることから、需要の減少が見込まれる。

この結果、平成 30 年度の需要量は 992 千トンとなり、平成 25 ～ 30 年度の 5 年間の年平均伸び率 98.8% を見込む。

特 殊 用

部門 \ 年度	単位	19	20	21	22	23			24			25			26			27	28	29	30	25~30 年率
		年 度				上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年 度				
大 口 鉄 鋼 用	千トン	97	119	127	142	46	42	88	83	34	117	38	30	68	36	36	72	72	72	72		
同 伸 率	%	66.4	122.7	106.7	111.8	49.5	85.7	62.0	180.4	81.0	133.0	45.8	88.2	58.1	94.7	120.0	105.9	100.0	100.0	100.0	101.1	
化 学 原 料 用	千トン	3,348	3,051	3,268	2,819	1,335	1,248	2,583	1,324	1,194	2,518	1,523	1,254	2,777	1,647	1,424	3,071	2,967	2,919	2,933	2,900	
同 伸 率	%	115.4	91.1	107.1	86.3	88.8	94.8	91.6	99.2	95.7	97.5	115.0	105.0	110.3	108.1	113.6	110.6	96.6	98.4	100.5	98.9	100.9
電 力 用	千トン	472	631	312	306	312	646	958	867	679	1,546	346	308	654								
同 伸 率	%	111.8	133.7	49.4	98.1	236.4	371.3	313.1	277.9	105.1	161.4	39.9	45.4	42.3								



化学原料用

化学原料用は、エチレン用、プロピレン用、無水マレイン酸用、その他用に区分され、極めて価格動向に反応する分野である。

プロピレン用は、ガソリン生産に伴う FCC 装置から生産されるいわゆる FCC プロパン (C3留分) がプロピレン生産用として全量消費されるという特殊要因のため、価格動向とは関連のない固定需要となっているが、今後 FCC 装置の縮小等によりプロピレンの生産自体が減少することが見込まれる。

エチレン用に関しては、日本国内におけるエチレン生産量はほぼ横ばい傾向で推移すると見込まれるが、石油化学会社の原料多様化が一定規模で進行すると見込まれることから、エチレン用 LP ガスの需要は微増傾向で推移することが見込まれる。

平成 26 年度においては、エチレン生産量回復に伴う LP ガス使用量の増加が期待できること等から、対前年度比 10.6%増加の 3,071 千トンを見込む。

化学原料用全体としては、平成 27 年度以降において、エチレン用、プロピレン用の LP ガス需要量が微減で推移すると見込まれる。この結果、平成 30 年度の需要量は 2,900 千トンを見込み、平成 25～30 年度の 5 年間の年平均伸び率 100.9% を見込む。

大口鉄鋼用

同分野については、元売各社の納入計画の数量を積み上げて想定を行った。平成 26 年度は 72 千トン、平成 27～30 年度も同様の数量で推移することが見込まれる。

電力用

今後の見通しを立てない。